

# 募集

## 病児施設職員(保育士)

詳細は病児保育室へお問い合わせ下さい。

対有資格者

○はやしクリニック病児保育室(☎793・3722) = 保育士(パート)

問子育て推進課☎724・4468

# お知らせ

ディサービス森野(公設ディサービス)

## 指定管理者再募集

ディサービス森野の2019年度からの指定管理者を再募集します。

申申請書類をお持ちのうえ、8月29日～9月4日午後5時に直接高齢者福祉課(市庁舎1階)へ。

※詳細は募集要項(高齢者福祉課で

配布、町田市ホームページでダウンロードも可)をご覧ください。

※募集要項の配布及びダウンロードは9月4日までです。

【説明会を開催します】

☑8月20日(月)午前11時から1時間程度 場市庁舎

☑8月17日午後5時までにEメールで高齢者福祉課(☎mcity3680@city.machida.tokyo.jp)へ。

問高齢者福祉課☎724・2141

特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当・重度心身障害者手当を受給している方へ

## 現況届の提出を

現在手当を受給している方は、現況届の提出をお願いします。提出がない場合は、8月分以降(重度心身障害者手当は10月分以降)の手当が受けられなくなります。

対象者には、現況届の用紙を送付しましたので、期日までに郵送で障

がい福祉課(〒194-8520、森野2-2-22)、または直接お住まいの地域の障がい者支援センターへ提出して下さい。まだ用紙が届いていない方は、ご連絡下さい。

※障がい福祉課窓口でも受け付けますが、8月中は大変混雑します。上記の提出方法にご協力をお願いします。

問障がい福祉課☎724・2148FAX050・3101・1653

## 献血にご協力下さい

市庁舎で献血を実施します。輸血用血液の需要は年々増加しています。継続的なご協力をお願いします。

☑8月23日(木)、午前10時～11時45分、午後1時～3時45分

場ワンストップロビー(市庁舎1階)

問福祉総務課☎724・2537

# 催し・講座

## さがまちカレッジ

### 講座受講者募集

詳細は講座案内チラシ(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください(さがまちコンソーシアムホームページでダウンロードも可)。

#### 【①楽しく歌って 笑顔!健康!元気!】

玉川大学内の「チャペル」や「礼拝堂」で、ピアノやパイプオルガンの音色とともに合唱します。

☑9月9日、30日、10月14日、28日、いずれも日曜日午後1時30分～3時30分、全4回

場玉川大学

講全日本合唱教育研究会顧問・千葉佑氏

定100人(申し込み順)

費3000円

#### 【②浮世絵で読む永井荷風～「すみだ川」と歌川広重・小林清親】

永井荷風の「すみだ川」を題材に、歌川広重や小林清親の風景版画と比較分析しながら、小説の描写を重層的に鑑賞します。

対18歳以上の方

☑9月26日(水)午前10時～午後0時10分

場相模女子大学(相模原市)

講相模女子大学学芸学部日本語日本文学専攻教授・南明日香氏

定60人(申し込み順)

費1000円

#### 【③大人のための絵本講座～絵本の歴史と文化を探る】

絵本を通して時代と人と文化表現を考察し、大人目線での絵本の読み解き方、楽しみ方を紹介します。

☑10月1日、15日、22日、29日、いずれも月曜日午後1時～2時30分、全4回

場相模女子大学(相模原市)

講相模女子大学非常勤講師・申明浩氏

定40人(抽選)

費2500円



◆ 申請講座案内チラシ裏面の受講申込書に記入し、①9月6日まで②9月20日まで③8月31日まで(いずれも必着)に、郵送またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムホームページで申し込みも可)。

※申込締切日までに定員に達しない場合は、引き続き募集します。

問同事務局☎747・9038、町田市生涯学習センター☎728・0071

## 第2回 全国一斉情報伝達訓練の実施

☑8月29日(水)午前11時から

問防災課☎724・3218

総務省消防庁から発信されるJアラート(全国瞬時警報システム)を使用した、全国一斉情報伝達訓練を実施します。

この訓練は、弾道ミサイル情報や緊急地震速報等を市庁舎にあるJアラート受信機が受け取り、自動で町田市防災行政無線屋外スピー

カーから市内全域に放送されることを確認するものです。なお、町田市メール配信サービスに登録している方には、事前にお知らせします。詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

※災害等が発生した場合には、予告なく中止する場合があります。

## 2018年4月～6月の航空機騒音測定結果(速報値)

市HP 航空機騒音測定結果 検索

問環境保全課☎724・2711

測定場所	測定月	騒音発生回数(回)				合計	月間最高音(dB)
		70~79 dB	80~89 dB	90~99 dB	100dB以上		
本町田東小学校	4月	201	24	2	0	227	92.4
	5月	101	10	3	0	114	95.1
	6月	94	3	0	0	97	80.7
小山小学校	4月	224	12	0	0	236	87.6
	5月	243	15	0	0	258	85.1
	6月	200	8	0	0	208	89.1
町田第五小学校	4月	307	35	2	2	346	104.7
	5月	161	19	3	0	183	98.0
	6月	134	16	0	0	150	84.5
忠生第三小学校	4月	66	9	4	0	79	94.2
	5月	41	13	4	0	58	93.9
	6月	56	0	0	0	56	78.9
南中学校	4月	95	16	3	0	114	99.5
	5月	67	19	1	0	87	95.9
	6月	36	6	0	0	42	82.4

※発生回数は、70dB(デシベル)以上の騒音が5秒以上継続した回数です。音の目安は、70dB…新幹線の車内、80dB…航空機の機内、90dB…騒々しい工場内、大声による独唱、100dB…電車通過時のガード下の最大値

## 2018年4月～6月の航空機騒音苦情受付件数

市HP 航空機騒音苦情件数 検索

問企画政策課☎724・2103

市では、具体的な被害状況を把握するため、苦情をお受けする際に、お住まいの町名、騒音の発生時間をお聞きしています。4月～6月に頂いた苦情の件数は右表のとおりです。

市では、騒音解消に向けて国・米軍に対し要請活動を行っており、今後も、粘り強く要請を行ってまいります。

なお、皆さんから頂いた苦情は、国や米軍へ伝えるほか、要請の際の資料として活用しています。苦情は企画政策課・環境保全課で電話受付しているほか、Eメール(☎mcity470@city.machida.tokyo.jp)でも受け付けています。

月	件数
4月	31件
5月	22件
6月	41件

## 公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市福祉のまちづくり推進協議会・バリアフリー部会	8月21日(火)午後2時～4時	市庁舎3階会議室3-1	3人(申し込み順)	8月20日午後5時までに電話またはFAXで交通事業推進課(☎724・4260FAX050・3161・6322)へ

# カワセミ通信 139



## 町田市長 石阪丈一

今年の夏は本当に暑い。例年より早く梅雨が明け、暑さの日々が始まり、それも長期にわたり暑さが続いています。何と言っても、熱中症の予防が大事です。屋外、屋内を問わず救急搬送される人が増えています。市民の皆様にはくれぐれもご注意をお願いします。

せみ時雨の広袴不動尊の上空を、ツミが尻下がりの鳴き声で鳴きながら飛んでいました。アオバズクの声もいつとき夜中に聞こえましたが、今年は広袴には定着していないようです。その代わりということではありませんが、近くでモズが繁殖したようで、巣立った若鳥、たぶん3羽が親鳥の後をついて回ったりしています。



モズ(オス)

さて、今号8面にも紹介されていますが、このほどJA町田市青壮年部会の方々が市役所を訪れ、今年の東京都農林水産業技術交換大会で、最優秀賞を受賞したとの報告がありました。

表彰対象の技術は「猛暑時期におけるキャベツ栽培の確立について」で、これまで出荷できなかった、端境期の9月にキャベツを出荷することに成功したというものです。加えてその技術を広く公開しているとのこと。

青壮年部会は、3年前にもこの大会で「秋どり枝豆品種比較と栽培技術の確立」により同じく最優秀賞を受賞しています。

高齢化は農業も同じです。JA町田市の生産部会のうち、野菜部会での出荷者登録人数は119人(2015年)で、そのうち70歳以上が半数近くの51人で、これに対し、20歳代、30歳代は合計でも4人です。5年、10年先の農業従事者の減少が見込まれていて、少し心配な状況です。

青壮年部会の新しい技術へのチャレンジは、将来の町田の農業生産の減少に歯止めをかけるための挑戦でもあると感じました。